

## 事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

### 1 事業者等の概要

氏名又は名称	株式会社 日拓					
代表者名	氏名	山上卓秀	役職名	代表取締役		
主たる事務所の所在地	長野県長野市稲里町下氷鉦498-9					
主たる事業の分類	大分類	D 建設業				
	中分類	08 設備工事業				
主たる事業の概要	水道施設工事（水道管の本管布設）、建物に付随した給排水衛生設備工事					
制度に該当する要件	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者				
	<input type="checkbox"/>	条例第12条第1項第2号に該当する事業者				
	<input checked="" type="checkbox"/>	上記以外（任意提出）の事業者				
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年度報告	第二年度報告	第三年度報告
原油換算エネルギー使用量	k1	5.45	4.85	5.27		
エネルギー起源二酸化炭素排出量	t-CO <sub>2</sub>	11.77	11.00	11.39		
その他ガス排出量合計	t-CO <sub>2</sub>					
自動車の台数	台	10		10		
自動車からの排気ガス合計	t-CO <sub>2</sub>					

### 2 基準年度、計画期間及び報告対象年度

基準年度	2021	年度	計画期間	2022	年度～	2022	年度
報告対象年度	2022	年度					

### 3 計画書（報告書）の公表方法等

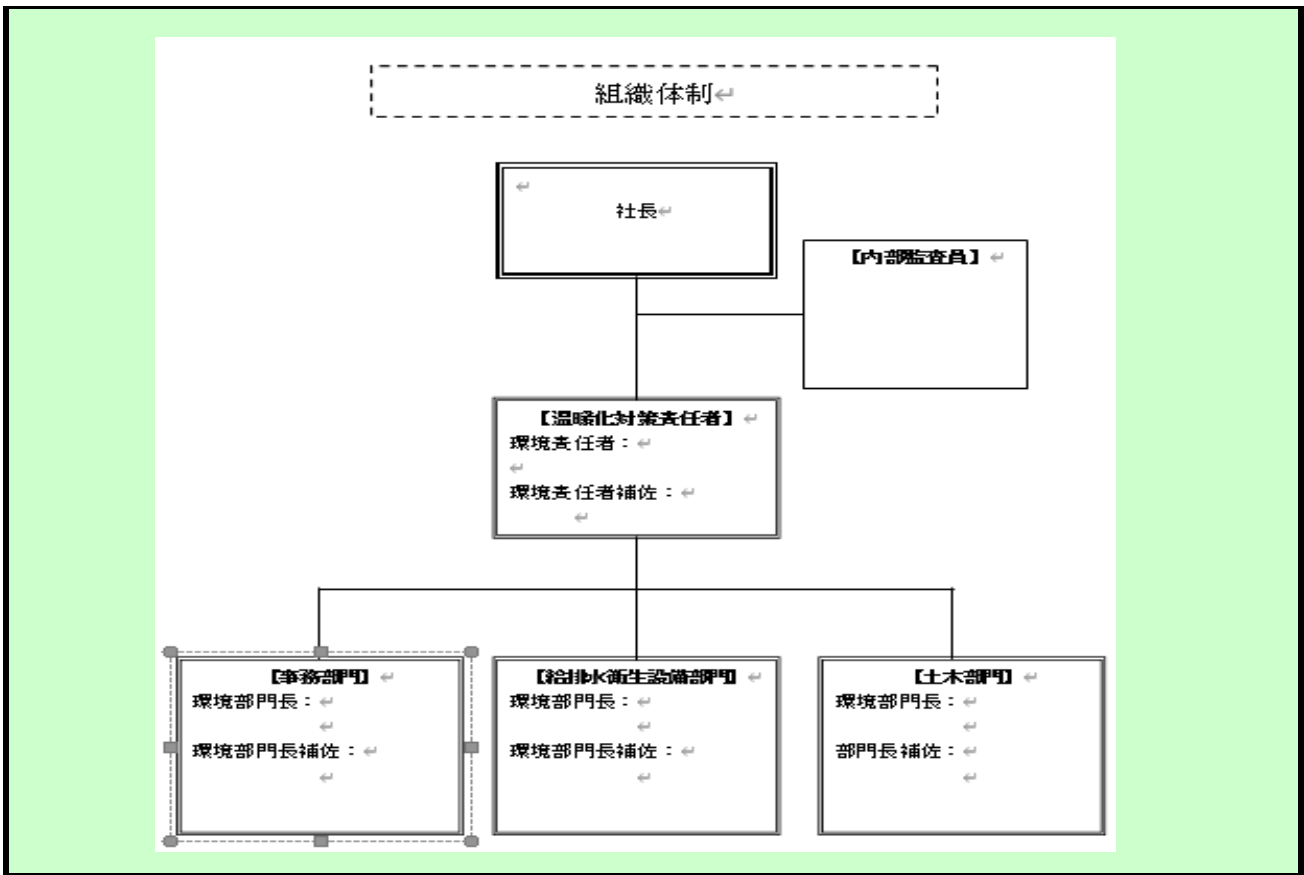
<input checked="" type="checkbox"/>	ホームページ	http://nittaku-co.jp/
<input type="checkbox"/>	印刷物の閲覧	
<input type="checkbox"/>	その他	

#### 4 温室効果ガス排出抑制のための基本方針

当社は、上下水道工事・土木工事・給排水衛生設備工事という地球環境に多大な影響を与える仕事に携わる者として、従来の省エネ・節資源に加え、エネルギー創造という自らエネルギーを創っていくという新しい挑戦に取り組むことにより地域社会への貢献を致します。

1. 事業活動のすべての分野で省エネ・省資源、エネルギー創造、リサイクル、廃棄物削減に努めます。
2. 従業員一人ひとりが環境保護の重要性を自覚し、行動するよう環境教育を実施します。
3. 地域社会に理解される環境活動を行います。

#### 5の1 温室効果ガス排出抑制のための組織体制



#### 5の2 温室効果ガス排出抑制のための会議体等の名称及び開催頻度

温室効果ガス排出抑制会議 2か月に1度

様式1号  
(総括票)

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	11.77	t-CO <sub>2</sub>	営業日数	2.7	単位	百日
2021年度	調整後排出量	11.77	t-CO <sub>2</sub>	基準原単位	4.36	t-CO <sub>2</sub> /	百日
目標年度	目標排出量	11.00	t-CO <sub>2</sub>	目標原単位	4.23	t-CO <sub>2</sub> /	百日
2022年度	目標削減率	6.54	%	目標削減率	3.00	%	
目標設定に関する説明	2022年度においては事務所内を中心に省エネ設備への取り換えを行う。これにより電気使用量の削減を図ると共に、灯油の使用量を抑える。						
第一年度	排出量	11.39	t-CO <sub>2</sub>	営業日数	2.45	単位	百日
	削減率	3.22	%	原単位	4.65	t-CO <sub>2</sub> /	百日
2022年度	調整後排出量	11.39	t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率	-6.66	%	
	削減率	3.22	%				
排出量等の増減理由	FF式暖房機を廃止し事務所の冷暖房をエアコンに切り替えたことにより灯油の使用量は減った。今年の冬は例年より暖冬だったことに加えて事務所のサッシを二重サッシに変えたこともあり、電気使用量も減ったと考えられる。						
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	営業日数		単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>	営業日数		単位	
	削減率		t-CO <sub>2</sub>	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の2 エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
	削減率		%	原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
— 年度	調整後排出量		t-CO <sub>2</sub>	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

様式1号  
(総括票)

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出抑制に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
2021年度				基準原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
目標年度	目標排出量		t-CO <sub>2</sub>	目標原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	目標削減率		%	目標削減率		%	
目標設定に関する説明							
第一年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
2022年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第二年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
排出量等の増減理由							
第三年度	排出量		t-CO <sub>2</sub>			単位	
				原単位		t-CO <sub>2</sub> /	
—年度	削減率		%	原単位削減率		%	
目標の達成状況及び排出量の増減理由							

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
I～II	I-1	燃料使用量等の定期的な把握						
	I-2	エコドライブの励行						
III	III-1	次世代自動車の導入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導入						

様式1号  
(総括票)

8 排出抑制目標達成のための具体的な措置

番号	区分	区分番号	対策内容	計画		状況	
				実施予定年度	削減見込量 (t-CO <sub>2</sub> )	実施年度	推計削減量 (t-CO <sub>2</sub> )
1	エネ起	160202	事務所サッシを断熱サッシへ取替	2022	0.5	2022	0.12
2	エネ起	330201	FF式暖房機から省エネ空調への取り換え	2022	0.8	2022	
3	自動車	170301	社有車を電気自動車へ推進	2022	0.4		
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

9 自然エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

機器の種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度

様式1号  
(総括票)

10 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績 (所、t-CO<sub>2</sub>)

工場等の規模 (原油換算エネルギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500k1未満	1	11.77	1	11.39				
合計	1	11.77	1	11.39				

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 (t-CO<sub>2</sub>)

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>				
CH <sub>4</sub>				
N <sub>2</sub> O				
HFC				
PFC				
SF <sub>6</sub>				
NF <sub>3</sub>				
合計	0	0	0	0

12 次世代車使用台数等の導入状況 (台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイブリッド自動車	0	0		
電気自動車	0	0		
燃料電池自動車	0	0		
クリーンディーゼル自動車	0	0		
その他 (ハイブリッド等)	0	0		
合計	0	0	0	0
自動車総数	10	10		
次世代車導入割合				

様式1号  
(総括票)

1.3 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	市内バスの利用を推奨している
自転車の利用促進	本社近隣の従業員に対して、自転車の利用を促進している
来客者の交通対策	来客者については基本的に車で訪を勧めているが、公共交通機関では来訪が困難であることから、この点についての改善は難しい
物流の合理化	配送物の同時配送や配送ルート確立による効率化などを行っている

1.4 環境配慮活動状況

環境配慮活動	活動内容の詳細		
	実施内容		実施年度
<input checked="" type="checkbox"/> SDGs	長野県SDGs登録制度へ登録している		2021年
<input checked="" type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム	環境マネジメントシステムを導入している		2009年
	名称	ISO14001	
<input type="checkbox"/> TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD) 支持を表明している		
<input type="checkbox"/> グリーンボンド	グリーンボンドを発行している		
<input type="checkbox"/> ESG投資	ESG対話プラットフォームに登録している		
<input type="checkbox"/> SBT	SBT を策定済、またはコミットしている		
<input type="checkbox"/> RE100	<input type="checkbox"/>	RE100にコミットしている	
	<input type="checkbox"/>	再エネ100宣言RE Action へ参加している	
<input type="checkbox"/> その他			

1.5 自由記載欄

<ul style="list-style-type: none"> <li>・会社使用のバックホウはすべて環境配慮型の低騒音・排出ガス対策型重機を使用。</li> <li>・工事で排水してしまう上水を節水バルブを開発し使用量削減に取組みそれに伴い排水量の削減に繋がっている</li> </ul>
--